

取引説明書説明書 (LION FX のお客様用)対比表

平成 26 年 8 月 18 日

(青字部分は追加、青字部分は削除箇所)

現 行	変 更 後
<新設>	<p><u>19. 決済順序</u></p> <p><u>ポジションを指定しないで決済注文を発注する場合の順序は、発注ごとに約定日時の古い順(FIFO)または約定日時の新しい順(LIFO)のどちらかを選ぶことができます。ただし、発注後、約定日時の古い順(FIFO)から約定日時の新しい順(LIFO)、またはその逆への変更ができないため、変更する場合は、発注を一旦取り消して、改めて発注してください。なお、初期設定は約定日時の古い順(FIFO)となります。また、予めポジションを指定して決済注文を発注することもできます。</u></p>
19. 注文の優先度～30.ポジション損益	<u>20. 注文の優先度～31. ポジション損益</u>
<p><u>31. 新規注文余力</u></p> <p>新規注文余力は有効証拠金から必要証拠金及び出金依頼額を差し引いた金額で、発注可能額で表示されています。新規注文余力の限度額までポジションを保有された場合や出金をされた場合は、有効証拠金が必要証拠金を下回り、ロスカットとなります。</p>	<p><u>32. 新規注文余力</u></p> <p>新規注文余力は有効証拠金から必要証拠金及び出金依頼額を差し引いた金額で、発注可能額で表示されています。新規注文余力の限度額までポジションを保有された場合や出金をされた場合は、有効証拠金が必要証拠金を下回り、ロスカットとなります。<u>なお、すでに同一通貨ペアのポジションを保有している状態で両建となる注文を発注する場合の必要証拠金は、発注する注文を加味した売りポジションと買いポジションの数量の多い方の額となるため、発注する注文が、数量の少ない方に属する場合は、必要証拠金は不要となりますが、多い方に属する場合、多い方と少ない方の数量差分の必要証拠金が必要となります。ただし、OCO 注文で買いと売りを発注する場合、発注する数量分の必要証拠金が必要となります。</u></p>
<p><u>32. 外貨による預託証拠金等の扱い</u></p> <p>省略</p>	<p><u>33. 外貨による預託証拠金等の取扱い</u></p> <p>省略</p>
<p><u>33. ロスカット</u></p> <p>ロスカットとは、有効証拠金が必要証拠金を下回った場合、損失の拡大を防ぐために、当社所定の方法により、お客様の計算において強制的にお客様のポジションの全部を反対売買により決済することができるルールをいいます。有効証拠金が必要証拠金を下回っているかどうかの計算は、数秒(5～10秒程度)ごとに行います。なお、ロスカットによってお客様の取引口座に不足金が発生した場合、お客様は不足金発生日の 2 営業日後の 15 時までには当該不足金額を当社指定口座に差入れていただく必要があります。有効証拠金の全額を必要証拠金として使われた場合、システムの設計上、ロスカットのアナウンスは表示されず、注文が約定し、直後にロスカットとな</p>	<p><u>34. ロスカット</u></p> <p>ロスカットとは、有効証拠金が必要証拠金を下回った場合、損失の拡大を防ぐために、当社所定の方法により、お客様の計算において強制的にお客様のポジションの全部を反対売買により決済することができるルールをいいます。有効証拠金が必要証拠金を下回っているかどうかの計算は、数秒(5<u>51</u>～10秒程度)ごとに行います。<u>決済順序は、原則として、約定日時の古い順(FIFO)となりますが、市場の状況によっては、決済約定の順序が前後することがあります。また、ロスカットが執行された時点でレート配信がない通貨ペアについては、レート配信が再開した時点の市場レートで成行決済となります。</u>なお、ロスカットによってお客様の取引口座に不足金が発生し</p>

現 行	変 更 後
ります。なお、マージンコールはありません。	た場合、お客様は不足金発生日の 2 営業日後の 15 時までには当該不足金額を当社指定口座に差入れていただく必要があります。有効証拠金の全額を必要証拠金として使われた場合、システムの設計上、ロスカットのアナウンスは表示されず、注文が約定し、直後にロスカットとなります。なお、マージンコールはありません。
34. バッドティック(異常値)での約定の取扱い～39. 取引説明書	35. バッドティック(異常値)での約定の取扱い～40. 取引説明書
平成 26 年 5 月 26 日現在	平成 26 年 8 月 25 日